

令和5年度春季火災予防運動

令和6年3月1日(金)～3月7日(木)

2023年度全国統一防火標語

火を消して
不安を消して
つなぐ未来



忘れない 山の恵みと 火の始末

春は林野火災の多い時季です。下記の事項に注意しましょう。

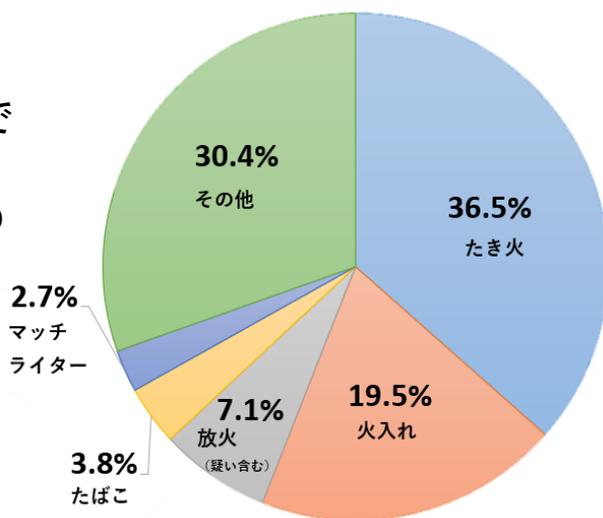
- 枯れ草等のある火災が起こりやすい場所では、たき火をしないこと。
- たき火等火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火すること。
- 強風時及び乾燥時には、たき火、火入れをしないこと。
- たばこは、指定された場所で喫煙し、吸いがらは必ず消すとともに、投げ捨てないこと。
- 火遊びはしないこと、また、させないこと。



林野火災の主な出火原因(令和4年)

林野火災の出火原因の多くは人為的なものであることから、不用意な火の取扱いを控えることでその発生を防ぐことができます。

一人ひとりが火の用心を心掛け、日本の素晴らしい森林を守り後世に引き継いでいきましょう。



資料：消防白書より作成

住宅防火 いのちを守る10のポイント

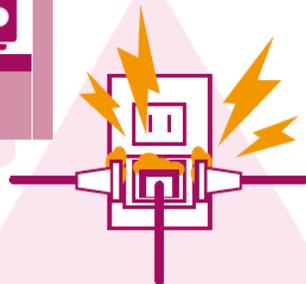
4つの習慣



1 寝たばこは絶対にしない、させない



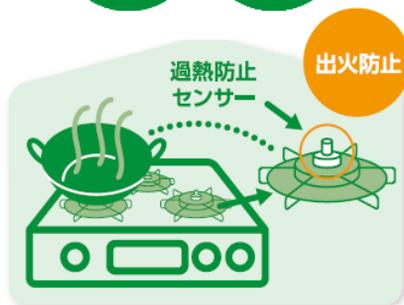
3 こんろを使うときは火のそばを離れない



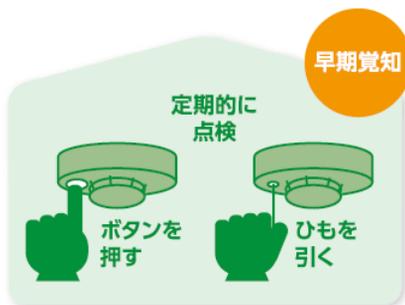
4 コンセントはほこりを清掃し、 unnecessary プラグは抜く

2 ストープの周りに燃えやすいものを置かない

6つの対策



1 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する



2 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する



3 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防火品を使用する



4 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく



5 お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく



6 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う